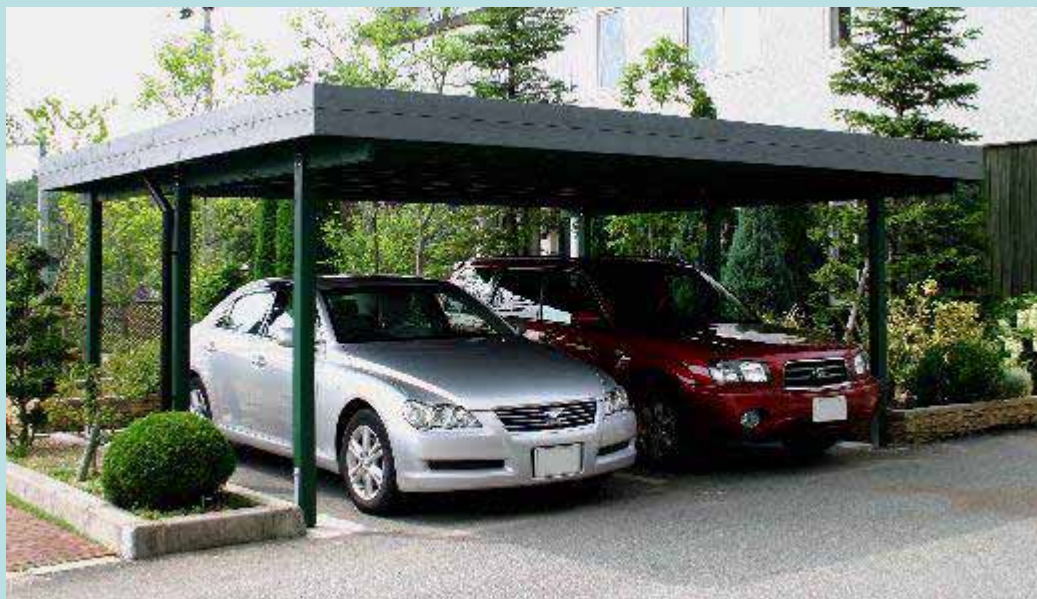


オスモウッドカーポートの組み立て方



取り付け用金具の確認



幕板用ビス



組立の際に一部特殊形状のビットが必要になります。
トルクスビット
T20 / T30をご準備下さい。

基礎

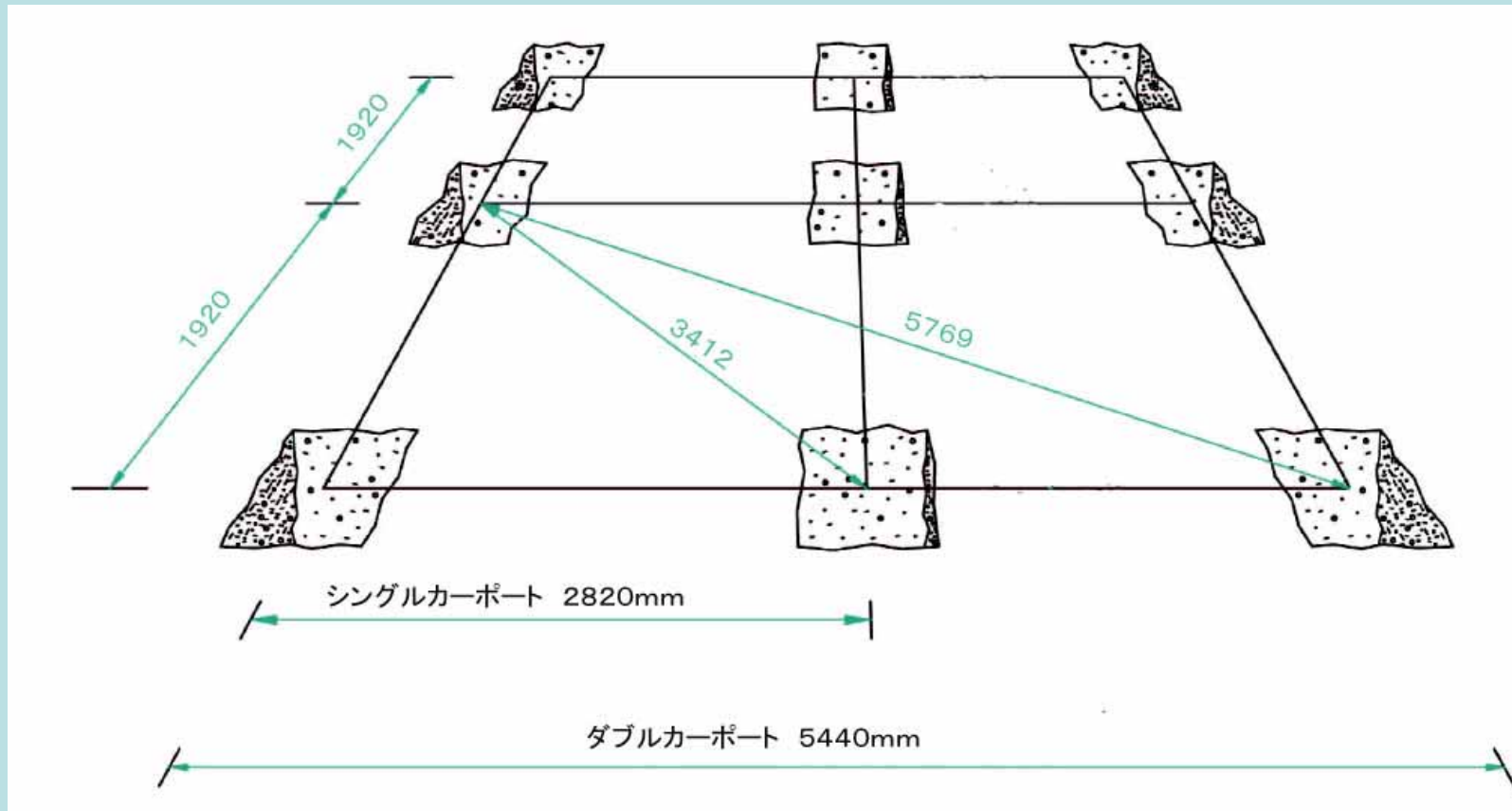
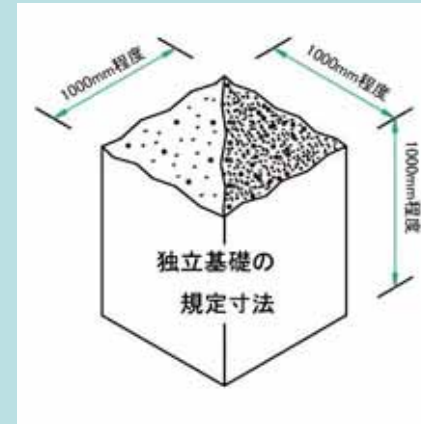


基礎は柱を立てる位置にそれぞれ独立基礎を準備します。基礎には柱用のアンカーを埋設してください。基礎の表面は中心から外側に向かってなだらかな傾斜をつけて下さい。(雨水を流す為に) コンクリートが固まる前にアンカーの位置や水平垂直の確認を行ってください。

*柱位置やアンカーの大きさは次のページを参考にしてください。

基礎のサイズ、柱位置

基礎のサイズは、耐風圧の構造計算上必要なサイズです。柱の位置は芯々寸法です。



柱の取り付け



柱には予め穴が開いていますので専用のボルトを使って柱を固定してください。柱の下に1cm程度の隙間ができます。木口から水が浸入させないために隙間です。

*16×150mmボルト&ナットを使用



柱の調整



柱を立て終わったら柱の水平垂直を確認してください。若干のゆがみであれば取り付けには支障はありません。

桁の取り付け

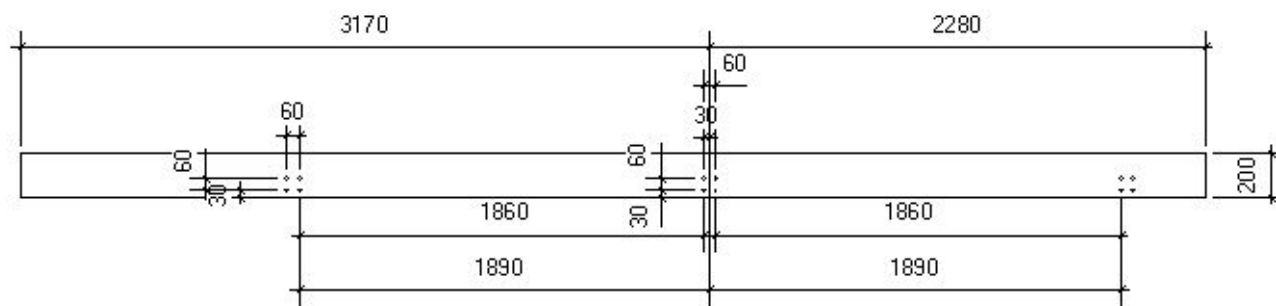


桁にはボルト用の穴を開けていません。取付の際にあけてください。穴の位置は下図(標準の柱位置の場合)を参考にしてください。

桁のサイズ

前: 45 × 200 × 3170mm

後: 45 × 200 × 2280mm



桁の取り付け



桁は付属のボルト&ナットを使用して固定してください。

*10×130mmボルト&ナット使用



勾配補助材の取り付け



桁を取り付けたら次に勾配補助材を桁の上に取り付けます。勾配補助材は長いものを前に、短いものを後に取り付けます。左右いずれかの桁に取り付けてください。つけない側が低くなり雨どいをつける側になります。



シングルカーポート:	前用 45 × 46 × 3170mm
	後用 45 × 46 × 2280mm
ダブルカーポート:	前用 45 × 150 × 3170mm
	後用 45 × 150 × 2280mm

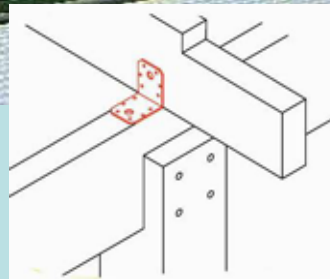
梁の取り付け



梁のサイズ:

シングルカーポート: 45 × 145 × 3320mm

ダブルカーポート: 60 × 180 × 5950mm



* 梁には雨どいを配置するための加工がされています。手順 で取り付けした勾配補助材の反対側の雨どいを配置する側に向けてください。

梁は付属のL金具と釘を使用し
て固定します。L金具は両サイド
に対面方向に配置してください。

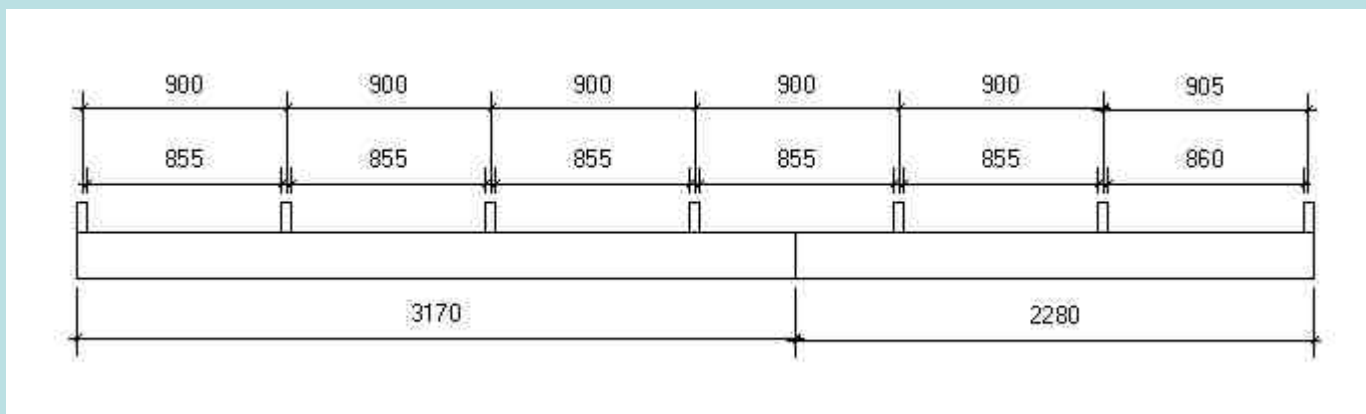
* 4 × 40の釘を使用

* 梁の位置は次ページの図面を参
照してください。



シングルカーポート

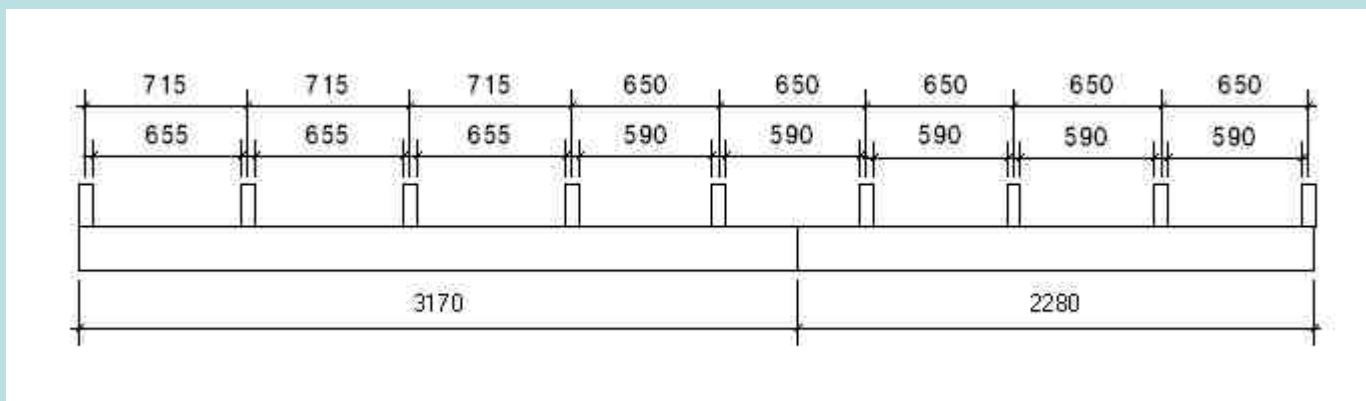
前



後

ダブルカーポート

前



後

垂木の取り付け



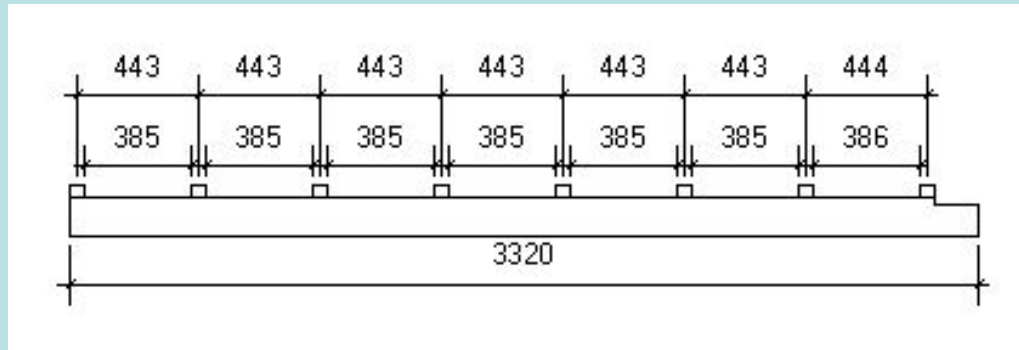
前部: 38 × 58 × 2280mm
後部: 38 × 58 × 3270mm

垂木は付属のビスを使用して固定します。垂木は縦38mm × 横58mmです。縦横を間違わないように使用してください。垂木は必要に応じて長さをカットしてください。(後部の垂木のカットが若干必要です。)

* 垂木の位置は次ページの図面を参照してください。

シングルカーポート

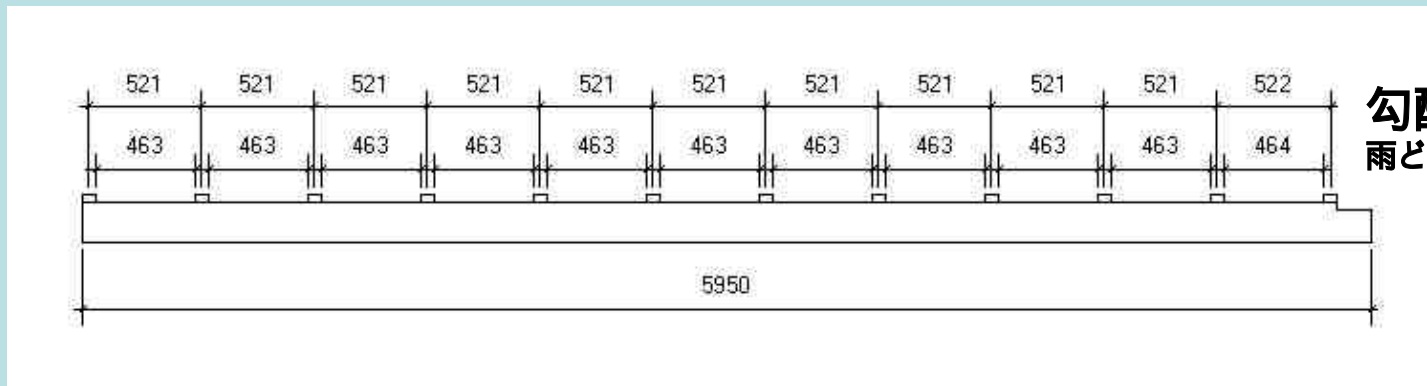
勾配(上)



勾配(下)
雨どいを取り付ける側

ダブルカーポート

勾配(上)



勾配(下)
雨どいを取り付ける側

幕板の取り付け



側面前部:	上下段	28 × 143 × 2960mm
	中段	28 × 144 × 2960mm
側面後部:	上下段	28 × 143 × 2655mm
	中段	28 × 144 × 2655mm

前後面:

シングルカーポート

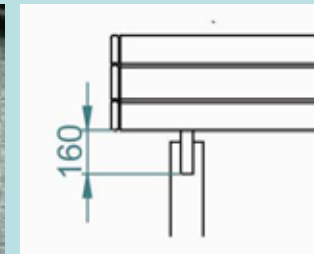
上下段	28 × 143 × 3310mm
中段	28 × 144 × 3310mm

ダブルカーポート

上下段	28 × 143 × 2960mm
中段	28 × 144 × 2960mm

幕板はサネ加工された板が3段になっています。幕板同士はジョイント金物を使用し梁に直接ビスで留めて下さい。側面は2種類の長さの板をジョイント金物を使用しつなげます。前後面はシングルカーポートの場合同じ長さの板を重ねますが、ダブルカーポートは同じ長さの板を重ねたものをジョイント金物を使用し2列にします。

幕板は桁の下面から160mm上がった位置に取り付けてください。



幕板コーナー
ジョイント金物

幕板ジョイント金物

雨どいの取り付け



雨どいは屋根材の前に取り付けてください。取付前に部品があるかチェックしてください。

雨どいは2525/850/2260mmの3種類を連結して使用します。

* ハイルーフタイプは縦樋が2本あります。



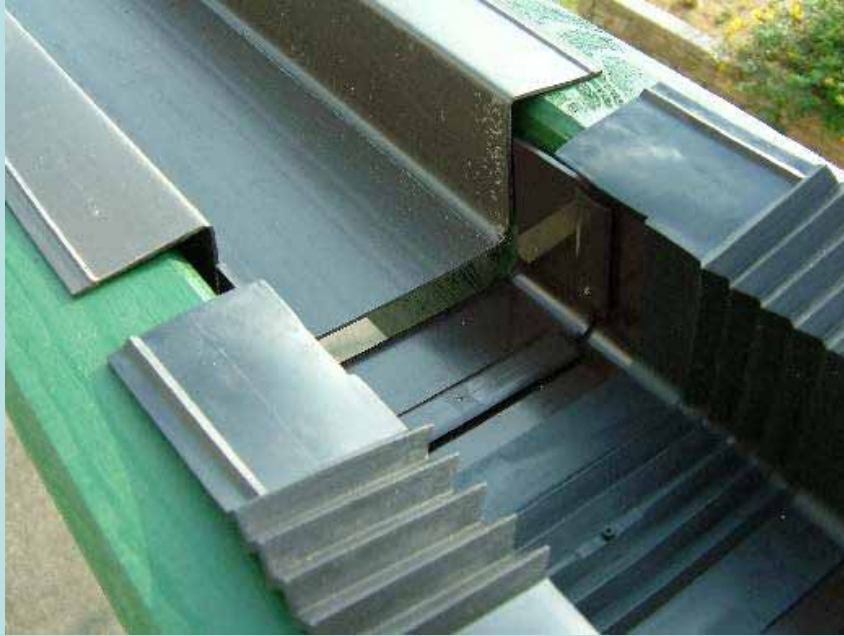
雨どいの取り付け - 2



長い溝のある部材が左右いずれかの梁かけこみに入りますが、その両端をエンドキャップでふさいでください。接着には専用のボンドを使用してください。水漏れがないようにしっかりと接着してください。溝の一方に穴が開いています。そこから下に水が流れますので位置に注意してください。



雨どいの取り付け - 3



* 接着が不十分な場合、雨漏りの原因になりますのでご注意ください。

といをつなぐジョイントパーツが2個あります。これも同様に接着剤を使用してつなげてください。溝が長い場合は必要に応じて切って調整してください。

雨どいは付属の釘で固定してください。

* ジョイントパーツは形状が変更されています。



雨どいの取り付け - 4



パイプを取り付ける前にパイプを固定するクリップを取り付けます。クリップを取り付ける前にパイプを仮組みして、位置を確認してください。



雨どいの取り付け - 5



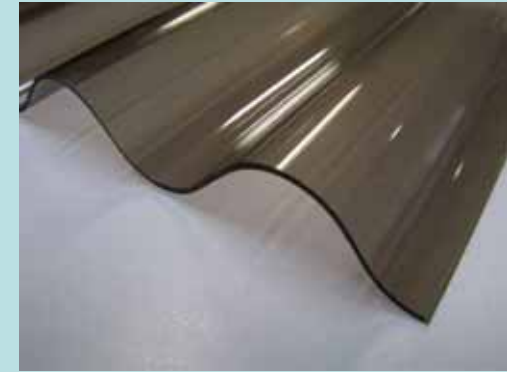
雨どいはまず集水器を取り付けてから写真の要領で組み立てていきます。柱の位置によってパイプの組み合わせは変えてください。パイプの接合は接着剤を使用してください。

* 接着が不十分な場合、雨漏りの原因になりますのでご注意ください。

屋根材の取り付けー1



屋根材は専用のスクリーを使って取り付けます。スクリーは屋根材の山から垂木に固定します。ビスは、6山毎程度に使用します。屋根材の端部は必ず固定してください。スクリーはパッキンが広がるまでしっかりと留めて下さい。固定が甘いとお水漏れの原因になります。



屋根材のサイズ

シングルカーポート:

長さ3180×幅655×厚み0.7mm

ダブルカーポート:

長さ5810×幅655×厚み0.7mm

* 屋根材はシールのある側の上に向けてください。



屋根材の取り付けー



屋根材同士が重なる部分は2.5山以上重ねてください。重なりは写真のように下側の端部が上向き、上側の端部が下向きになるように重ねてください。最後の屋根材は幅が広い場合は多めに重ねて調整してください。

完成



完成後塗装がまだであれば早めに塗装を行ってください。